



消防大学校だより

女性活躍推進コース（第2回）

消防大学校では、昨年に引き続き第2回女性活躍推進コースを開催しました（平成29年12月14日～22日）。

このコースは、女性消防吏員で消防司令補又は消防士長の階級にある幹部候補生に対して、キャリア形成を支援し、職域拡大等を目的として行うもので、全国の消防本部から60名の学生が、昨年度より2日間教育期間が延長となった全7日間の全寮制の集合教育を全員無事終了しました。

この教育訓練は、女性の職域拡大と今後の幹部への昇進のために必要となる警防業務を中心としたカリキュラムで編成したものです。

1 本講習会の主な訓練の概要

(1) 実火災体験型訓練（ホットトレーニング）

消火活動を実施する上で必須の「火災性状」の理解を深めるため、ワンルームマンションを想定した高气密で小区画の奥行き12mのコンテナ内で、木材を燃焼させて、火災現場における活動を想定した現場と同様の熱、煙の状況をつくり、フラッシュオーバー等の火災性状を観察するとともに、合わせて注水による熱環境の変化や、脱出時間を確保するための注水技術を体験しました。



実火災体験型訓練の様子

(2) 指揮訓練Ⅰ（指揮隊運用訓練）

部隊運用に必要な基本的指揮要領を修得するとともに、現場指揮技術及び安全管理能力の向上を図ることを目的として、指揮隊3人1組を編成し、火災発生時の指揮隊の活動についてシミュレーション訓練（図上訓練）を実施しました。

学生は、シミュレーションシナリオの災害状況・活動条件の付与に基づき、命令（指示）、実行（活動）、評価という「指揮サイクル」を繰り返し訓練することで、消防活動における部隊の役割の認識と理解を深めました。



指揮シミュレーション訓練の様子

(3) 指揮訓練Ⅱ（多数傷病者対応訓練）

多数傷病者対応訓練とは、通常業務の範囲内では対応できない多数の重傷者を伴う事故災害への対応訓練であり、現場指揮本部を設定し、中小隊指揮として自隊の隊員に対する指揮要領及びトリアージ訓練を行い、その対応能力の向上を図るものです。午前中はシミュレーション（図上訓練）によるイメージトレーニングを実施し、午後は想定に基づき、15隊の部隊編成、消防本部、その他関係機関等の役割分担に分かれての実動訓練を2回実施しました。



多数傷病者対応訓練の活動状況



(4) 市民対応（消防職員のマナー）

消防職員としての心構えに始まり、第一印象の大切さ、マナーの基本5原則（挨拶、表情、身だしなみ、態度（立ち居振る舞い）、言葉遣い）から、現場活動を円滑にするためのクレーム対応ワークなどを実施し、コミュニケーションの重要性について学びました。

2 課題研究等

座学では、今後、幹部として必要になる最新の消防行政や消防人事管理、講義技術を高めるための教育技法などの講義のほか、課題研究として、学生各自が持っている問題意識等を入校前に研究してもらい、研修期間中に各自が持ち寄った考えについてグループ討議、発表を行うことで、プレゼンテーション能力の向上及び情報共有、今後の活躍に繋げる意識の向上を図りました。

課題研究発表では、全国各地で活躍する先輩の女性消防吏員5名をコメンテーターとして招き、ライフステージの各場面における様々な課題に対してアドバイスをいただきました。

全ての研修を終えた学生からは、「全国から集まった女性消防吏員と助け合い刺激を受けながら、学ぶことができたことは大きな励みになり、これからの自信に繋がりました。」「全国の女性消防吏員の方々と、意見交換や知識・技術を共有することができた。」「研修で修得した内容を所属に持ち帰り同僚、後輩に還元したい。」等の感想が多く寄せられました。

本講習会により、警防活動に係る知識や経験を、より

主体的に獲得しようという意識が高まったものと考えられます。

今後は、修了生それぞれが、消防大学校での経験を契機として学びを深め、全国の仲間との新たなネットワークを構築しつつ、地元消防本部で着実に実績を重ねて幹部職員となり、女性の活躍が当たり前という状況が多くの消防本部で実現することを期待しています。

消防大学校では、多くの学科・コースについて定員の5%を女性消防吏員の優先枠として女性の入校を推進しています。女性職員の皆様の御入校をお待ちしています。



課題研究発表の様子



全体写真

問い合わせ先

消防大学校教務部 戸嶋助教授
TEL: 0422-46-1712

● ■ 教育訓練の実施状況 (平成29年8月～12月実施分)

平成29年8月から12月実施分の教育訓練及び卒業（修了）生は、次のとおりです。

学科・コース名	教育訓練期間	卒業（修了）生
幹部科第50期	8月22日～10月6日（46日間）	60名
幹部科第51期	10月16日～12月1日（47日間）	83名
消防団長科第71期	8月28日～9月1日（5日間）	35名
消防団長科第72期	12月4日～12月8日（5日間）	29名
警防科第102期	10月18日～12月7日（51日間）	60名
救助科第76期	8月24日～10月13日（51日間）	60名
救急科第79期	9月6日～10月6日（31日間）	48名
予防科第102期	8月24日～10月13日（51日間）	48名
火災調査科第34期	10月18日～12月7日（51日間）	48名
消防団活性化推進コース第3回	12月11日～12月15日（5日間）	38名
女性活躍推進コース第2回	12月14日～12月22日（9日間）	60名
合 計		569名

問合わせ先

消防大学校教務部 久富事務官
TEL: 0422-46-1712